横山 英佐

■ 所属 ： 一般教育科

■ 職位 ： 講師

■ 学位 ： 博士(工学)

■ 入職 ： 2025/4/1

■ 業績

【論文】
[1] Eisuke Yokoyama, Masaomi Sanekata , Nobuo Nishimiya, Masahide Tona, Hiroaki Yamamoto, Keizo Tsukamoto, Kiyokazu Fuke , Keijiro Ohshimo, and Fuminori Misaizu: "Optical emission spectroscopy in deep oscillation magnetron sputtering (DOMS) of titanium", Japanese Journal of Applied Physics, Vol. 62, SL1008

【口頭発表・ポスターセッション】
[1] 横山 英佐、中川 悠幹、小林 宏輝、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: "深振動マグネトロンスパッタリングにおける放電・発光遅延時間計測を用いたガス密度分布診断法の検討", 第72回応用物理学会春季学術講演会 (2025)

[2]小林 宏輝、中川 悠幹、横山 英佐、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: "深振動マグネトロンスパッタリングの成膜領域における飛行時間質量分析法を用いた多成分同時検出エネルギー分布計測", 第72回応用物理学会春季学術講演会 (2025)

[3]中川 悠幹、小林 宏輝、横山 英佐、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: "深振動マグネトロンスパッタリングの成膜領域において生成する中性Ti粒子のレーザー誘起蛍光を用いた速度分布解析", 第72回応用物理学会春季学術講演会 (2025)

[4]横山 英佐、中川 悠幹、小林 宏輝、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: "深振動マグネトロンスパッタリング(DOMS) プラズマにおける発光分光分析(OES)を用いたAr原子の励起発光過程に関する解析", 第85回応用物理学会秋季学術講演会 (2024)

[5]中川 悠幹、小林 宏輝、横山 英佐、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: "深振動マグネトロンスパッタリングにおいて生成する中性Ti粒子のレーザー誘起蛍光",第85回応用物理学会秋季学術講演会 (2024)

次ページへ続く

■ 業績（前ページの続き）

[6] 小林 宏輝、中川 悠幹、横山 英佐、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: "リフレクトロン型飛行時間質量分析計を用いた深振動マグネトロンスパッタリングの多成分同時検出エネルギー分布計測",第85回応用物理学会秋季学術講演会（2024）

[7] Eisuke Yokoyama, Yuki Nakagawa, Hiroki Kobayashi, Nobuo Nishimiya, Masaomi Sanekata, Masahide Tona, Hiroaki Yamamoto, Keizo Tsukamoto, Kiyokazu Fuke, Keijiro Ohshimo, Fuminori Misaizu: "Evaluation of gas rarefaction phenomenon from discharge delay time in deep oscillation magnetron sputtering", The 17th International Symposium of Sputtering & Plasma Processes (2024)

[8] Yuki Nakagawa, Hiroki Kobayashi, Eisuke Yokoyama, Nobuo Nishimiya, Masaomi Sanekata, Masahide Tona, Hiroaki Yamamoto, Keizo Tsukamoto, Kiyokazu Fuke, Keijiro Ohshimo, Fuminori Misaizu: "Observation of laser-induced fluorescence in the deposition region of high-power pulsed magnetron sputtering (HPPMS)", The 17th International Symposium of Sputtering & Plasma Processes (2024)

[9] Hiroki Kobayashi, Yuki Nakagawa, Eisuke Yokoyama, Nobuo Nishimiya, Masaomi Sanekata, Masahide Tona, Hiroaki Yamamoto, Keizo Tsukamoto, Kiyokazu Fuke, Keijiro Ohshimo, Fuminori Misaizu: "Time-evolution measurements of ion particles formed in high-power pulsed magnetron sputtering using a reflectron-type time-of-flight mass spectrometer", The 17th International Symposium of Sputtering & Plasma Processes (2024)

[10] 小林 宏輝、中川 悠幹、横山 英佐、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: "リフレクトロン型飛行時間質量分析計を用いた深振動マグネトロンスパッタリングの多成分イオン同時計測法の開発", 第71回応用物理学会春季学術講演会（2024）

[11] 横山 英佐、堀内 楓、高橋 勇成、中川 悠幹、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: "深振動マグネトロンスパッタリング（DOMS）における発光遅延時間計測を用いたガス希薄化現象の解明", 第71回応用物理学会春季学術講演会（2024）

[12] 中川 悠幹、小林 宏輝、横山 英佐、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: "高出力マグネトロンスパッタリング（HPPMS）のプラズマ診断", 第71回応用物理学会春季学術講演会（2024）

[13] 横山 英佐、堀内 楓、高橋 勇成、中川 悠幹、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: "時間分解プラズマ分光計測を用いた深振動マグネトロンスパッタリングにおける発光遅延時間の解析", 第84回応用物理学会秋季学術講演会（2023）

次ページへ続く

■ 業績（前ページの続き）

[15] 横山 英佐、永井 友樹、筒井 海太、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: “間欠型深振動マグネトロンスパッタリングの放電パルス設計とプラズマ分光計測”, 第70回応用物理学会春季学術講演会（2023）

[16] Eisuke Yokoyama, Masaomi Sanekata, Nobuo Nishimiya, Masahide Tona, Hiroaki Yamamoto, Keizo Tsukamoto, Kiyokazu Fuke, Keijiro Ohshimo, Fuminori Misaizu: “An Optical Emission Spectroscopic Study of Deep Oscillation Magnetron Sputtering of Titanium”, 11th International Conference on Reactive Plasmas（2022）

[17] 横山 英佐、永井 友樹、筒井 海太、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: “深振動マグネトロンスパッタリングのパルス設計とプラズマ発光分光計測”, 第83回応用物理学会秋季学術講演会（2022）

[18] 横山 英佐、小野 洋平、坂本 大樹、高山 昇大、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: “深振動マグネトロンスパッタリングの発光分光計測とイオン閉じ込め効果の検討”, 第69回応用物理学会春季学術講演会（2022）

[19] 横山 英佐、小野 洋平、高山 昇大、坂本 大樹、西宮 信夫、實方 真臣、戸名 正英、平田 直之、山本 宏晃、塚本 恵三、冨宅 喜代一、大下 慶次郎、美齊津 文典: “深振動マグネトロンスパッタリングのプラズマ発光分光計測”, 第82回応用物理学会秋季学術講演会（2021）

以上